



# ユスリカとは？

新潟市保健所 環境衛生課

ユスリカとは、節足動物昆虫綱ユスリカ科に属する生き物で、ハエや蚊の仲間です。春先や秋の夕暮れに電灯等に大量に群がっていることがよくある虫でほとんどの方は、名前は知らないけれど見たことはあると思います。

現在日本では約1000種類のユスリカが報告されていますが最も代表的なものはセスジユスリカ（写真 右）で大きさは6ミリ位です。写真を見ると形は蚊に似ており、名前からも蚊と間違えることがあるかもしれませんが、蚊のように人を刺して吸血するようなことはありません。



セスジユスリカ

# ユスリカと蚊の違いは？

ユスリカは見た目蚊によく似ていますが、吸血はもちろん病原体を媒介する事はありません。

## ユスリカ

## 蚊

吸血は？	しません	します
寿命は？	4～5日程度	1～2ヶ月
飛翔は？	弱々しい	すばやい
発生時期は？	4月から5月位 9月中から10月位	6月から9月位
発生場所は？	河川や水路などの 流水域	雨水桝や排水路 などの停滞水域



ヒトスジシマカ (蚊)



アカイエカ (蚊)



セスジユスリカ

# ユスリカ生息場所は？

ユスリカは庭の水溜り、どぶ化した側溝、用水路などあらゆる水域に生息し発生します。特にセスジユスリカは下水などが流入する河川や水路から多発生し光を求め室内に侵入し不快感を与えたり、家屋や洗濯物に付着するなどの被害を与えます。



ユスリカ幼虫



排水路に生息しているユスリカ幼虫



洗濯物に大量に付着したユスリカ成虫

# ユスリカは害虫・益虫？

## ユスリカは害虫

- \* 多くのユスリカは交尾のため群飛行動（蚊柱）を行います。洗濯物や布団を屋外に干した時の風の弱い日には多くのユスリカが飛んでくるので付着の被害の可能性がります。
- \* ユスリカは他の昆虫と同様に光に集まります。自動販売機の周りや外灯のある民家やコンビニなどの周辺に大量群がり密着している姿に不快感になります。
- \* 昆虫類やダニ類にはアレルゲン（アレルギー反応の原因物質）を持つものが知られていますがユスリカが原因となるものもあります。

## ユスリカは益虫

- \* 大量発生するユスリカは河床の有機物を食べて成長していき、成虫時に大量に出ていくので川底に含まれる栄養塩類を効率よく除去してくれますので水質の改善、保全に役立ちます。
- \* 幼虫時代は水中に大量に存在することから、魚類などの天然餌として重要な存在となっています。又、成虫になってからもクモや鳥などの餌として重要な存在となっています。



## ユスリカ防除・対策は？

ユスリカは閉鎖性の水域で発生する生物ですので水質がよくなってもそれなりのユスリカが発生します。薬剤散布の駆除方法もありますが周辺環境や生物・人などの影響を考えると現実的ではありません。発生時期に少しで飛来を防ぐために以下の対策を実施して欲しいと思います。

- 1 排水路、側溝を竹箒などで泥ごと掃除をする
- 2 不要な照明はできるだけ消す。
- 3 夕方から夜にかけて洗濯物を干さない。



泥ごと掃除をすると幼虫も一緒に流れます。

尚 ユスリカの多発生で住民の方々の生活環境に悪影響を及ぼしている場合は当課で調査のうえ駆除指導を行っております。

ねずみ・衛生害虫の発生や駆除の方法でお困りのときは下記にご相談ください。

新潟市保健所 環境衛生課 生活環境係

☎025-212-8269（直通）